

シラバス

2019年度 授業の概要と授業計画

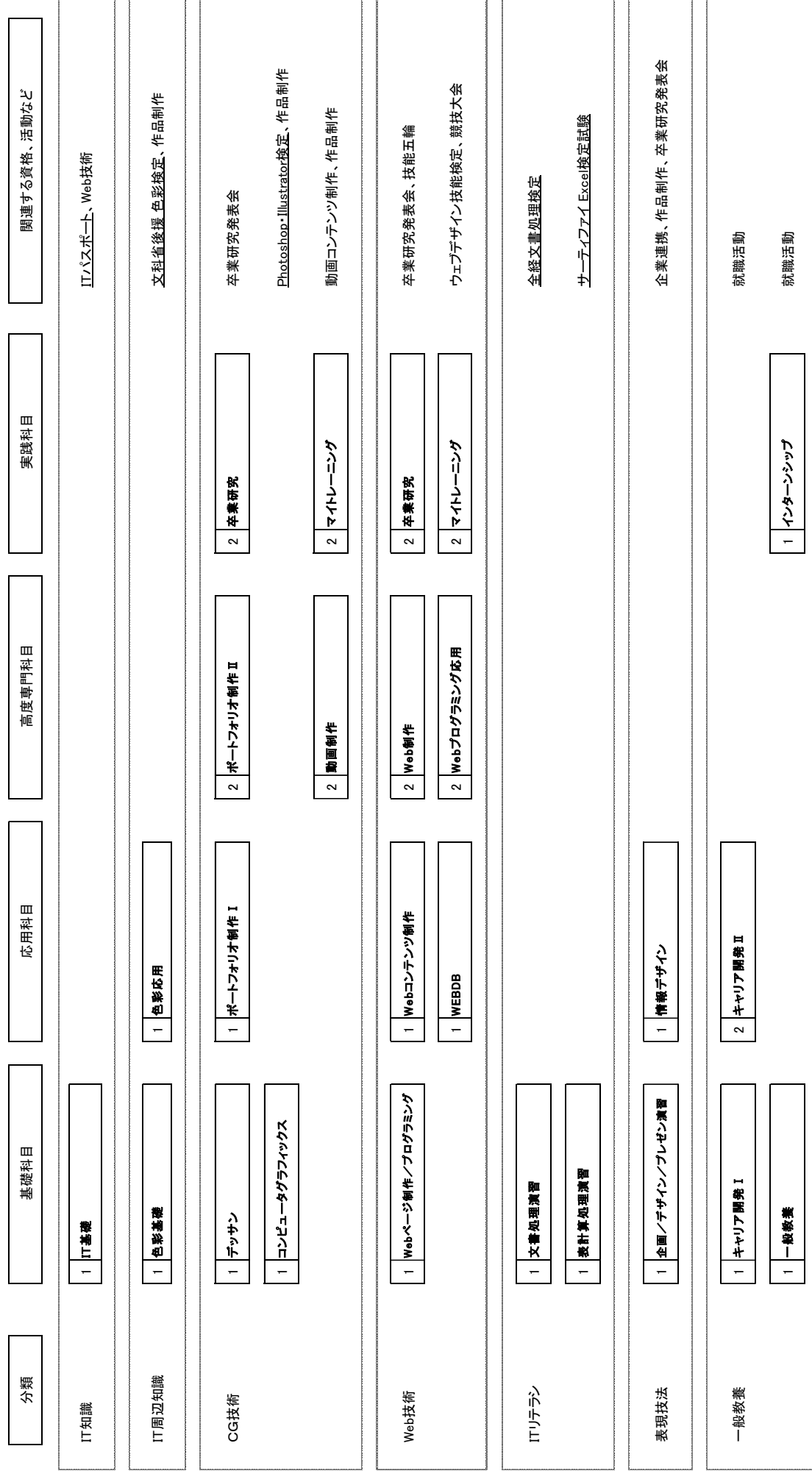
情報システム科 Web・CG デザインコース 2年

資格試験一覧

(情報システム科Web・CGデザインコース)

資格名	試験日	対象	実施するレベル	検定料金	取得ポイント
経済産業省後援 情報処理技術者試験	随時	1年	ITパスポート	5,700円	3
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 PhotoShopクリエイター能力認定試験	6月中旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 6,900円 STD 5,900円	EXP 4 STD 2
サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会主催 Illustratorクリエイター能力認定試験	9月下旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 6,900円 STD 5,900円	EXP 4 STD 2
サーティファイ Web利用・技術認定委員会主催 Webクリエイター能力認定試験	9月下旬	1年	エキスパート スタンダード	EXP 7,300円 STD 5,700円	EXP 4 STD 2
文部科学省後援 色彩検定	6/23(日)	1年 2年	3級	3級 7,000円	2級 4 3級 2
	11/10(日)		2級	2級 10,000円	
サーティファイ ソフトウェア活用能力後援委員会主催 Excel表計算処理技能後援試験	9月下旬	1年 3級または2級 を選択	3級	4,100円	2級 2 3級 1
	9月下旬		2級	5,100円	
全国経理教育協会主催 文書処理能力検定	11/2(土)	1年 3級または2級 を選択	3級	3,200円	2級 2 3級 1
	11/2(土)		2級	4,200円	
文部科学省後援 情報検定 情報デザイン試験(J検)	随時	希望者	上級・初級	上級 4,500円 初級 4,000円	上級 4 初級 2

情報システム科(Web・CGデザインコース) 科目関連図



情報システム科

Web・CGデザインコース 2年

1. 専門科目
 - (1) Web制作（サイト制作＋コンテンツ制作）
 - (2) Webプログラミング応用
 - (3) ポートフォリオ制作Ⅱ
 - (4) 動画制作
2. 実践科目
 - (1) マイトレーニング
 - (2) 卒業研究

科目名	Web 制作 (サイト制作+コンテンツ制作)	期間	前期・後期
対象	2年情報システム科 Web・CG デザイン	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	黒澤 勝	分類	実務
目標	WEB 技術の 1 つである PHP (サーバーサイドスクリプト) を学習し、WEB サービスなどの WEB 系システム開発を目標とする。		
概要	WEB のサーバーシステム構築に欠かせない PHP の関数等を中心に 1 からサーバーサイドスクリプトを学習していきます。		
評価方法	出席状況、授業態度 (参加度)、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	<p>PHP 教材：スラスラわかる PHP</p> <hr/> <p>01-03：PHP の基礎 (型・制御構文・配列) 04-06：関数・制御構文 07-10：ファイル操作&フォーム操作 11-15：アップローダー処理と Base64 16-20：データベース※ 21-23：セッションとクッキー 24-25：REST API 26-30：SNS サービス開発</p> <p>※データベースにおける SQL を理解している前提となります</p> <p>WORDPRESS (WordPress を用いた WEB 開発) 教材：WordPress 仕事の現場でサッと使える! デザイン教科書</p> <hr/> <p>31-32：Chapter1 WordPress の準備と基本設定 33-50：Chapter2 基本的なテーマを作成する 51-60：テーマカスタマイズ</p>		
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・スラスラわかる PHP ・WordPress 仕事の現場でサッと使える! デザイン教科書 (Web デザイナー養成講座) 		
履修上の注意	Web ページ制作における HTML と CSS、JavaScript の理解が前提となります		

科目名	Web プログラミング応用	期間	前期・後期
対象	2年情報システム科 Web・CG デザイン	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	黒澤 勝	分類	実務
目標	いまや世界的に標準フレームワークである jQuery を学習する。通常の DOM コードより縮小化された記述を利用して効率化を狙いとする。		
概要	Web 標準のスクリプト言語 JavaScript (jQuery) を学習する。WebAPI の利用や JS のリメディアルも含めて DOM や JSON 等を中心に説明する。		
評価方法	出席状況、授業態度（参加度）、宿題提出状況、実践演習などの総合評価		
授業計画	<p>01-04：jQuery 基礎知識/jQuery の文法</p> <p>05-08：Chapter03(05-08) jQuery サンプル制作 LEVEL1</p> <p>09-13：Chapter04(09-13) jQuery サンプル制作 LEVEL2</p> <p>14-20：Chapter05(14-20) jQuery サンプル制作 LEVEL3</p> <p>21-26：Chapter06(21-26) jQuery サンプル制作 LEVEL4</p> <p>27-30：Chapter07(27-30) jQuery サンプル制作 LEVEL5</p> <p>31-40：OpenLayer を用いた地図表示演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OpenLayer といった地図用のオープンソースを利用します。 ・GoogleAPI との違いも学習します。 <p>41-50：jQuery プラグインの拡張</p> <p>51-60：総合演習</p>		
使用教材等	・jQuery 標準デザイン講座		
履修上の注意	Web ページにおける基本的な JavaScript の理解を前提とします		

科目名	ポートフォリオ制作Ⅱ	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター2年 情報システム科 Web・CG デザイン2年	授業回数	60
授業方法	演習	単位数	4
教員名	米谷 久志 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	作品制作における各工程の理解 状況に応じたアプリケーションの使いこなし、連携		
概要	個人またはグループ単位による作品制作、企業連携による制作活動を行う。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	<p>1 概要説明</p> <p>2～59 作品制作 (制作例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業広告（ポスター・チラシなど）の作成 ・各種コンテストへの作品応募 ・自由制作 <p>※制作物は作品集（ポートフォリオ）として収集する ※制作ごとに成果物プレゼンテーションを実施する</p> <p>60 ポートフォリオ提出</p>		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	複数の作品制作が同時に進行するため、日程計画をきちんと立て進捗を確認しながら作業を進めること。		

科目名	動画制作	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター2年 情報システム科 Web・CG デザイン2年	授業回数	45
授業方法	演習	単位数	3
教員名	米谷 久志 他	分類	実務 (デザイン業務)
目標	1 デジタル映像を制作するための基本的な知識を習得する。 2 動画制作工程（プリプロダクション～ポストプロダクション）を理解する。		
概要	企画・絵コンテの作成、ビデオカメラを使用した撮影、Adobe Premiere Pro、Adobe After Effects を使用した動画編集・エフェクト、アニメーションなどの実習・解説を行う。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、成果物などの総合評価		
授業計画	1 概要説明 2 カメラの使い方・撮影① 3 カメラの使い方・撮影② 4 編集基礎① 5 編集基礎② 6 編集基礎③ 7～9 制作①-1（プリプロダクション） 10～13 制作①-2（プロダクション～ポストプロダクション） 14～15 制作①-3（発表、意見交換） 16 動画のアップロードについて 17～43 制作課題を複数回実施（個人、グループ） 44～45 まとめ		
使用教材等	・Premiere Pro パーフェクトガイド（技術評論社） ・After Effects 逆引きデザイン事典（翔泳社）		
履修上の注意	日程計画をきちんと立て、進捗を確認しながら作業を進めること。		

科目名	マイトレーニング	期間	前期
対象	高度職業実践科 Web・CG クリエイター2年 情報システム科 Web・CG デザイン2年	授業回数	45
授業方法	演習	単位数	3
教員名	米谷 久志、黒澤 勝、他	分類	一般
目標	習得したツールや技術などを組み合わせ、実務的で効率のよい演習を繰り返すことで熟練度の向上を図る。		
概要	個人で検定試験合格や競技大会出場、コンテスト入賞など目標設定し、伸ばしたいスキルを磨く。		
評価方法	授業態度（参加度）、制作工程管理、プレゼンテーション、成果物などの総合評価		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 概要説明 2 目標設定 3～ 自主学習 (学習テーマ例) <ul style="list-style-type: none"> ・検定試験合格対策 ・コンテストへの作品応募 ・技能五輪用課題練習 ・若年者ものづくり競技大会用課題練習 ・企業連携制作 4.3 成果物まとめ 4.4 プレゼンテーション 4.5 振り返り 		
使用教材等	なし（適宜必要なマニュアルやテクニックを自分で調べる）		
履修上の注意	成果物の提出期限を厳守すること。スケジュールの見直しが必要な場合は必ず担当教員と相談すること。		

科目名	卒業研究	期間	後期
対象	高度職業実践科3年 情報システム科2年	授業回数	140
授業方法	講義	単位数	9
教員名	奥山 幸平、藤井 孝太郎 米谷 久志、黒澤 勝	分類	実務
目標	2年間または3年間の集大成として実践的な制作または研究を行う。 効果的なプレゼンテーション技法をマスターする。		
概要	2年間または3年間で習得した知識や技術をもとに、個人あるいはチームで制作や研究を行い、成果を発表する。		
評価方法	出席状況、制作過程、成果物、プレゼンテーション		
授業計画	1～15 企画書の作成 16～50 設定書の作成 51～120 製造、試験 121～130 プレゼンテーション準備 131～134 卒研発表会 135～140 最終報告		
使用教材等	各自で用意		
履修上の注意	企業におけるプロジェクト活動と同じであるため、他人の迷惑にならないようチームのために力を尽くすこと。		